



第29回 福祉のつどい「広がる心 福祉の輪」

目次

- 新理事・監事・評議員が決まりました!
- にこにこヘルプサービス事業20周年記念交流会
- ボランティアセンター30周年
- 地区社会福祉協議会紹介コーナー
- 赤い羽根共同募金 児童生徒作品コンクール
- 福祉映画会へのお誘い
- 平成21年度 臨時職員の登録者を募集いたします
ご寄附ありがとうございました

P2
P3
P4~5
P6
P7
P8



新理事・監事・評議員が決まりました！

任期満了にともなう新理事・監事・評議員就任

会長就任にあたってのご挨拶

この度、平成21年11月20日の理事会で選出され、新たに会長に就任いたしました。

社会福祉協議会長という重責に身が引き締まる思いとともに、「地域福祉の推進」という社会福祉協議会の使命に邁進する所存でございます。

さて、昨今の世界同時不況の影響を受け、非常に厳しい社会経済情勢の中、福祉分野においても、年金をはじめとする社会保障制度に対する不安の拡大、失業者が増大する中での緊急雇用対策などの生活安定に向けた取り組み、さらには、地域での子育て支援や子どもや高齢者への虐待問題など、まさに私ども社会福祉協議会関係者には、多岐にわたる緊急かつ重要な課題への対応が求められております。

このような状況の中、私ども市社会福祉協議会の果たす役割というのは大変重要であり、法人設立30周年の節目を迎えた本会におきましても、これまでの取組みを継承しつつ、時代に即した新たな視点を持ち、地区社会福祉協議会活動やボランティア活動などの地域福祉活動支援や福祉施設の経営をはじめとしたさまざまな事業をとおして地域福祉の充実に努めてまいります。

地域に暮らすすべての人の尊厳を最も大切なものと考え、共生社会の実現に向けて、「支えあい、助けあう心」を育み、市民のみなさまや春日井市、地域のあらゆる団体と協働してまいります。

どうか、関係各位をはじめみなさまのより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



春日井市社会福祉協議会
会長 成瀬正美

●理事・監事

【任期】平成21年11月20日から平成23年11月19日まで

役職名	氏名	選任区分
会長	成瀬正美	その他その者の参画により事業の円滑な遂行が期待される者
副会長	土田弘和	地域の福祉関係者
副会長	毛利元孝	地域の福祉関係者
常務理事	伊藤昌	地域の福祉関係者
理事	加藤隼子	社会福祉事業を経営する団体の役職員
理事	伊藤春明	地域の福祉関係者
理事	倉地一美	地域の福祉関係者
理事	大辻誠	その他その者の参画により事業の円滑な遂行が期待される者
理事	神田進	地域の福祉関係者
理事	木野瀬皓一	地域の福祉関係者
理事	勝川智子	ボランティア活動を行う団体の代表者
監事	松本茂裕	社会福祉事業について学識経験を有する者
監事	今井きく代	地域の福祉関係者

にこにこヘルプサービス事業 20周年記念交流会

開催
報告

9月18日（金）にグリーンパレス春日井において「にこにこヘルプサービス事業20周年記念交流会」が開催されました。にこにこヘルプサービス事業功労者への表彰、座談会等を行い、本事業の20年を振り返りました。

「にこにこヘルプサービス」は、市民がお互いに支え合う住民参加型福祉サービスとして、平成元年に発足しました。現在、にこにこヘルパーの登録は168名（H21.9.30現在）であり、毎月約100世帯へ活動しています。高齢者世帯や障がい者世帯の自立を支援するために、日常生活の中で自分で行うことができない。又は負担の大きい食事の支度・掃除・洗濯等をにこにこヘルパーがお手伝いするものです。

交流会の様子

平成元年当初からこれまで、にこにこヘルパーとして活躍されている皆さんに感謝状を送りました。これからもお世話になります！！



にこにこヘルパーの柴田さん、中村さんと当協議会職員による座談会を行いました。20年近くにわたる活動しての思い出など、貴重なお話をたくさん聞かせていただきました。ありがとうございました。



利用者が、現在の生活を維持し、住み慣れた家や地域で安心して暮らしていけるよう、今後も様々なニーズに対応し、30年、40年を目指して続けて行きたいサービスです。

ボランティアセンター 30周年

平成21年12月1日、社会福祉協議会ボランティアセンターは30周年を迎えました。これまで、数多くのボランティアが春日井市で活動を行ってきました。そこで、30年の歴史を少し振り返ってみましょう。

設立 ▶ 10年

- 昭和54年 ボランティアセンター設立
- 昭和55年 ボランティアルーム開設
ボランティア相談開始
- 昭和56年 第1回「福祉のつどい」開催
福祉協力校事業の実施
高校生ボランティアスクール開始
- 昭和57年 専任ボランティアコーディネーターを配置し、週2回
相談支援、連絡・調整の充実を図る
機関紙「ザ・春日井ボランティア」(~平成5年まで)
の創刊
- 昭和61年 ボランティアセンター登録団体へ助成金交付開始
- 平成元年 こころの健康講座 (ボランティア連絡協議会と共催)



▶ 福祉実践教室



ボランティア活動の拠点が整備され、ボランティア活動が少しずつ広がりました。

平成7年

阪神・淡路大震災が起こる。全国からおよそ140万人のボランティアが活動し、ボランティア元年と言われる。

ボランティアセンター登録人数

平成7年度 1,875人

平成8年度 2,178人

増加!!



設立 11年 ▶ 20年

- 平成3年 第1回「東尾張ブロックボランティア集会」開催
- 平成9年 ボランティアサロン開始
ボランティア大会開催
(ボランティア連絡協議会と共催)

福祉以外の活動(国際交流、環境など)が増えるなど、質量ともにボランティア活動が増えました。

設立 21 年 ▶ 30 年

- 平成15年 ボランティア相談を週2回から週4回に充実
災害救援ボランティア体験研修会開始
- 平成16年 わかばサロン開始・出前講座開始
- 平成18年 災害救援ボランティアコーディネーター養成講座開催
- 平成19年 市民活動支援センター（春見町）の開設に伴い、ボランティア相談を
総合福祉センター（浅山町）から移転
全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや開催
- 平成20年 ボランティアアドバイザー養成講座

NPO法人や地区社協
など、地域活動の活性
化によって活動が多様
化し始めました。



平成21年11月1日現在

● ボランティアセンター登録人数 ●

個人ボランティア 332人

ボランティアグループ
136グループ 2,507人



▼ 市民活動支援
センター
ボランティア
相談

▲ 平成20年度
災害救援
ボランティア
体験研修会



ボランティア活動保険入ってますか？

安全に楽しくボランティア活動するための保険をQ & Aでご紹介します。

Q1. どんな人が入れるの？

A1. ボランティア個人またはグループ、NPO法人で、非営利のボランティア活動をする方です。

Q2. 対象となる事故は？

A2. 傷害事故…ボランティア自身が怪我をした場合

賠償事故…ボランティアが他人を怪我させたり、他人の物を壊した場合

※自動車による事故の場合は、ボランティア自身の怪我以外（対人・対物事故などの賠償責任）は補償の対象となりません。

Q3. 加入保険料は？

A3. 補償金額で異なりますが、年間250円、300円、350円の3つのプランがあります。

☆ ボランティアセンター登録者は加入済みです。

事故の無いよう
活動しましょう!!



詳しい問い合わせは…

市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティア担当
〒486-0857 浅山町1-2-61

☎85-4321（代表）

E-mail: syakyo-vc@mocha.ocn.ne.jp

小野地区社会福祉協議会

設立 昭和58年7月
構成地域 小野町1～6丁目町内会
 県営松川戸住宅町内会
 小野ハイツ自治会
 篠田町町内会
会員数 723世帯（平成20年度）

●小野地区社協会長 笹倉 久夫さんからの一言

『助け合う気持ちが明るいまちづくりの第一歩』をスローガンに福祉への理解と、ご協力を戴ける様、各町内会のご協力のもと下記の事業を継続的に行っています。まだまだ100点満点とはいきませんが、みんなで力を合わせて住み良い、優しさ溢れる地域にしたいと考えております。

主な活動内容

子育て支援サロン事業（びよびよ）



実施日時 毎月第3金曜日 10:00～11:30
実施場所 小野地区学習等供用施設

今年の4月に開設し、就園前の親子を対象にあそびを通じて友達作りの場を提供しています。現在、約25組の親子が参加され、毎回楽しく活動しています。

モデル事業『ベッドから車いすへ体験学習会』



実施日時 平成21年10月3日(土) 13:30～15:30
実施場所 第三介護地域包括支援センター

センター職員のご指導のもと、『オムツ交換』に始まり、『ベッドから車いすへの移動』を介助者にとって負担の掛からない方法を学習しました。初心者の方にも、十分に理解ができ、皆さん楽しく学びました。

モデル事業『三世代交流 歩け歩け&芋煮大会』



実施日時 平成21年11月7日(土) 10:00～12:00
実施場所 小野地区学習等供用施設

私達の街の紹介と各自の健康づくりの一つとして、小野町一周『歩け歩け大会』を開催。昨年度より、区常備の大鍋を利用して『芋煮大会』も同時に実施。三世代『和気あいあい』。住民相互の親睦を深めています。

一般事業『高齢者のつどい』



実施日時 平成21年9月13日(日) 10:00～14:00
実施場所 小野地区学習等供用施設

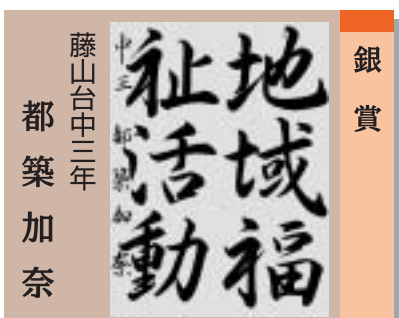
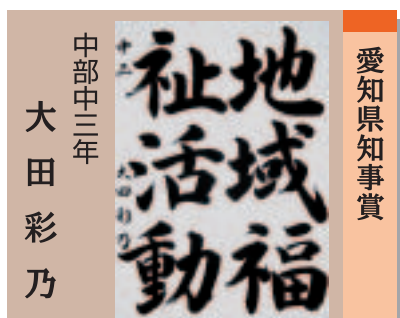
住民の協力による手作りアトラクション、カラオケ等中心に、食事会をしながら親睦を深めています。（70歳以上の方には、記念品を贈呈）

赤い羽根共同募金

児童生徒作品コンクール



市内の小・中学校を通してたくさんのご応募ありがとうございました。応募総数7,148点の中から、春日井市長賞が20点選ばれ、愛知県共同募金会主催の第61回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールに出展させていただきました。その結果、次の作品6点が各賞に選ばれました。おめでとうございます。



赤い羽根共同募金「古本バザール」にご協力ありがとうございました

今年も10月17日(土)18日(日)の2日間、「春日井まつり」にて「古本バザール」を行いました。

皆さんから寄せられた本は501,000円の善意の募金になり、地域福祉の推進のために役立てられます。

本をお寄せいただいた皆様、本の収集・分類・販売にご協力いただいたボランティア、市内の郵便局・東春信用金庫の皆様本当にありがとうございました。そして、本をご購入いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。



歳末たすけあい運動にご協力を！

～みんなでささえあう あったかい地域づくり～

12月1日(火)から12月31日(木)まで

師走を迎え、今年も「歳末たすけあい運動」が12月1日(火)から全国一斉にはじまりました。この運動に寄せられた皆様の善意は、「安心と温もり」のまちづくりを目指し、地域福祉の推進に役立てられます。温かい善意をお待ちしています。

問い合わせ先

春日井市共同募金委員会 春日井市浅山町1-2-61(社会福祉協議会 法人経営課内)
TEL 84-1011

福祉映画会へのお誘い

今回は、市社協法人設立 30 周年及びボランティアセンター設立 30 周年の節目を迎えることから、記念大会として福祉映画会とボランティア大会を併催で行います。



財政赤字を抱え、廃園寸前の動物園だったが飼育員の「動物園は子ども達の夢」という想いと、諦めることなく動物たちを信じ、様々な試行錯誤の末に動物園の再生という夢を叶えた実話をもとに描く、奇跡と感動の物語。

“諦めなければ夢は必ず叶う”というメッセージに勇気付けられます。

ぜひ、ご来場ください。

映画「旭山動物園物語～ペンギンが空をとぶ」

とき 平成21年12月12日(土) 13:30～16:00(12:30開場)

ところ 春日井市民会館 **入場料** 無 料

対象 一般市民 **定員** 先着1,000名

問い合わせ 市社会福祉協議会地域福祉課
(☎85-4321)

平成21年度 臨時職員の登録者を募集いたします。

● 施設名

養護老人ホーム
第一・第二希望の家
第一介護サービスセンター
第三介護サービスセンター
福祉の里
子どもの家

● 職種

左記福祉施設の介護職やホームヘルパー、
看護師、保育士、事務職等

* 職種により時給が異なります

● 登録有効期限

平成22年3月31日

* 平成22年度への更新も可能です

* 採用に際しては、本会において臨時職員の補充が必要になった場合に、登録された方の中から、勤務条件等を考慮し、面接選考等により採用を決定させていただきます。

社会福祉協議会へのご寄附ありがとうございました

平成21年8～10月

- 名古屋ヤクルト販売株式会社
- 春日井市婦人バレーボール同好会
- 山紫水明を観る会
- 田楽グラウンドゴルフクラブ同
- 愛知県小商業協同組合
- 尾関 博
- 匿名 6件

(敬称略)